

問1 小選挙区制と比例代表制を比較した際の、小選挙区制の主な特徴や影響について説明したものととして、最も適切なものを選択してください。

(2026年 広島県公立入試 類似)

1. 得票数にかかわらず、あらかじめ政党が決めておいた順位に従って当選者が決定する。
2. 一つの選挙区から最多得票者が1人のみ当選するため、二大政党制になりやすく政権が安定しやすい。
3. 政党の得票数に基づいて議席が決まるため、小規模な政党でも議席を獲得しやすい。
4. 一つの選挙区から複数の当選者が出るため、同じ政党から複数の候補者が立候補しやすい。

問2 日本の将来の人口推計によると、2010年から2040年にかけて若年層の割合は減少が続けると予測されています。こうした人口構造の中で、若者の意見を政治により反映させるために解消すべき、現在の若年層に見られる特徴的な状況は何ですか。

(2017年 富山県公立入試 類似)

1. 政治家に対する寄付額が他の年代よりも多いこと。
2. 他の年代に比べて投票率が著しく低いこと。
3. 住民票を移さずに選挙権を放棄する人が減少していること。
4. 高齢層に比べて人口割合が極めて高いこと。

問3 ある選挙区において、ハル党が3,000票、ナツ党が1,800票、アキ党が1,440票、フユ党が1,200票を獲得しました。ドント式を用いて上位3議席を配分する場合、最後に議席（3番目の議席）を獲得するのはどの政党ですか。

(2024年 島根県公立入試 類似)

1. フユ党
2. ナツ党
3. アキ党
4. ハル党

問4 1946年の衆議院議員総選挙では70%前後であった投票率が、近年では50%台前半まで大きく低下しています。このような投票率の低下が継続することで生じる、日本の民主主義における課題として最も適切なものはどれですか。

(2021年 徳島県公立入試 類似)

1. 一部の有権者の意向のみが政治に反映されやすくなり、議会が行った決定に対する国民全体の信頼性が低下する。
2. 期日前投票制度が廃止されることにより、多忙な有権者が投票する機会が失われ、政治的な公平性が保たれるようになる。
3. 選挙権を持つ年齢制限が引き上げられることで、社会経験の豊富な有権者のみの意見が反映され、議会の意思決定が迅速化する。
4. 若年層の投票率が著しく向上したため、高齢層の意見が反映されにくい政治状況が生まれ、世代間格差が拡大する。

問5 日本の衆議院議員選挙において、小選挙区制と比例代表制を組み合わせる理由やその特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。

(2020年 京都府公立入試 類似)

1. 衆議院議員の任期が参議院より長く、民意を長期的に固定する必要があるため、あえて複雑な選挙制度を用いて慎重に選出している。
2. 二大政党制を促し政権を安定させやすい小選挙区制の利点と、死票を減らして少数意見を反映させやすい比例代表制の利点を両立させるため。
3. 特定の地域から多くの議員が選出されるのを防ぎ、全国の都道府県から均等に議員を選出することで地方の格差を是正するため。
4. 候補者個人の資質を重視する非拘束名簿式の比例代表制を導入することで、政党のしがらみに縛られない政治を実現するため。

問6 公職選挙法では、候補者が有権者の自宅を直接訪ねて投票を依頼する「戸別訪問」が禁止されています。このように、選挙運動に対して厳しい制限が設けられている主な理由として、最も適切な説明はどれですか。

(2026年 奈良県公立入試 類似)

1. SNSやインターネットを活用した現代的な選挙運動を促進し、投票率を向上させるため。
2. 有権者の家を訪ねることで、住民のプライバシーや生活の平穏を乱す恐れがあるため。
3. 人目につかない場所での買収や利益誘導を防ぎ、選挙の公正さを確保するため。
4. 選挙にかかる費用を抑えることで、資金力のない候補者でも立候補しやすくするため。

問7 若年層の政治参加や投票行動に関する記述として、統計的な現状とそこから生じる課題を組み合わせた説明として最も適切なものはどれですか。

(2023年 三重県公立入試 類似)

1. 若年層の投票率は37.6パーセントと低いものの、全世代の中で見れば平均的な数値であるため、特有の政治的関心の低さは見られない。
2. 18歳から29歳の約7割が政治に関心を持っているが、実際の投票率は全世代の中で最も低いため、主権者教育による知識の補填が求められている。
3. 若年層の政治的関心は全世代で最も高いが、投票所へ行く時間が確保できないため、結果として投票率が全世代で最も低くなっている。
4. 18歳から29歳の投票率は4割を下回る極めて低い水準にあり、政治的関心が低い若者が多いことが、自分たちの世代の意見が政策に反映されにくくなる要因の一つとなっている。

問8 日本の衆議院議員選挙において、議員1人あたりの有権者数が約49万人の選挙区と、約20万人の選挙区が存在する場合、後者の選挙区に住む有権者の一票は、前者の有権者の一票よりも大きな影響力を持つことになります。このような「一票の格差」が、日本国憲法の原則に照らして問題とされる最大の理由はどれですか。

(2020年 大分県公立入試 類似)

1. 日本国憲法第14条が定める「法の下の平等」に反し、投票の価値に不当な差別が生じるとみなされるため
2. 日本国憲法第41条が定める「国権の最高機関」として、議員定数は常に一定でなければならないと決まっているため
3. 日本国憲法第25条が定める「生存権」に基づき、地方の人口減少を食い止めるための優遇措置が必要のため
4. 日本国憲法第21条が定める「表現の自由」に反し、都市部の有権者の意見表明が制限されることになるため

問9 日本の選挙制度において、公職選挙法が「選挙の公正」を確保するために果たしている役割や規定の内容として、最も適切な説明を選んでください。

(2023年 大阪府公立入試 類似)

1. 教育の機会均等を図るため、学校教育における中立性を保持する役割
2. 選挙区ごとの議員定数や投票の手順を定め、不正のない選挙運営を目指す役割
3. 地方公共団体の組織や運営のあり方を定め、住民の参政権を具体化する役割
4. 内閣総理大臣の指名手続きや国会の会期など、統治機構の運用を定める役割

問10 現在の日本の衆議院議員総選挙において、比例代表制とともに採用されている、1選挙区につき当選者を1名とする選挙制度の名称を答えなさい。

(2023年 三重県公立入試 類似)

1. 中選挙区制
2. 大選挙区制
3. 小選挙区制
4. 参議院常任制

問11 日本の国会は衆議院と参議院の二院制を採用していますが、議員になるための被選挙権の年齢要件はそれぞれ異なります。衆議院議員の被選挙権について、参議院議員と比較した際の特徴とその年齢として正しい組み合わせを選んでください。

(2015年 岐阜県公立入試 類似)

1. 選挙権と同じ年齢から立候補が可能であり、十八歳以上とされる
2. 参議院よりも慎重な判断が求められるため、三十歳以上とされる
3. 参議院よりも若くから立候補が可能であり、二十五歳以上とされる
4. かつての成人年齢に合わせて、二十歳以上とされる

問12 日本の選挙制度を説明した文章において、空欄に当てはまる用語の組み合わせとして適切なものはどれか。「（ ）は、それぞれの選挙区で最も多く得票した1名が当選する制度で、大政党の候補者が当選することが多く、政権が安定しやすいといわれる。」

(2016年 富山県公立入試 類似)

1. 小選挙区制
2. 大選挙区制
3. 比例代表制
4. 中選挙区制

答え合わせ・解説

問1	答え 2 一つの選挙区から最多得票者が1人のみ当選するため、二大政党制になりやすく政権が安定しやすい。	小選挙区制は、各選挙区で1位の候補者のみが当選するため、大きな政党に有利に働きやすく、政権交代が可能な二大政党制を促す側面があります。一方で、落選者に投じられた多くの票が「死票」とになってしまうという課題も抱えています。これを補うために比例代表制が並立されています。
問2	答え 2 他の年代に比べて投票率が著しく低いこと。	日本の年代別投票率を確認すると、60代が約68%の投票率を記録しているのに対し、20代は約33%、30代は約42%に留まっています。人口減少により若者の数自体が少なくなっている中で、さらに投票率までもが低い状況にあると、政治の世界における若者の影響力はますます限定的なものになってしまいます。そのため、若者の意見を政治に反映させるためには、この低い投票率を向上させることが重要な課題となります。
問3	答え 4 ハル党	各政党の得票数を整数で割ると、ハル党は3,000（÷1）、1,500（÷2）、1,000（÷3）となります。ナツ党は1,800（÷1）、900（÷2）となります。アキ党は1,440（÷1）、フユ党は1,200（÷1）です。これらの数値を大きい順に並べると、1番目がハル党の3,000、2番目がナツ党の1,800、3番目がハル党の1,500となります。したがって、3番目の議席はハル党に割り当てられます。
問4	答え 1 一部の有権者の意向のみが政治に反映されやすく、議会が行った決定に対する国民全体の信頼性が低下する。	議会制民主主義（間接民主制）は、国民の代表者が議論を行うことで、国民全体の意思を政治に反映させる仕組みです。しかし、近年の衆議院議員総選挙のように投票率が50%台前半まで低下すると、棄権した多くの有権者の意見が反映されず、組織票を持つ特定の団体などの意向が強く反映されるなどの偏りが生じます。その結果、議会で決まったことに対する国民全体の納得感や信頼性が損なわれることが懸念されています。
問5	答え 2 二大政党制を促し政権を安定させやすい小選挙区制の利点と、死票を減らして少数意見を反映させやすい比例代表制の利点を両立させるため。	小選挙区制は、得票数1位の候補者のみが当選するため、大きな政党が有利になりやすく、政権交代可能な二大政党制へと向かう傾向があります。しかし、落選者に投じられた票が「死票」となり切り捨てられるという課題があるため、得票率に応じて議席を配分する比例代表制を並立させることで、多様な民意を議席に反映させやすくしています。なお、衆議院の比例代表は政党名で投票する「拘束名簿式」であり、候補者名を書くことができる「非拘束名簿式」は参議院の比例代表で採用されている制度です。
問6	答え 3 人目につかない場所での買収や利益誘導を防ぎ、選挙の公正さを確保するため。	戸別訪問を認めると、密室で金銭の受け渡しが行われるなど、買収や脅迫が行われる温床となる恐れがあります。公職選挙法が選挙運動に様々な制限を設けているのは、候補者の財力や地位によって選挙結果が歪められるのを防ぎ、国民の自由な意思によって代表者が選ばれる状況を守るためです。
問7	答え 4 18歳から29歳の投票率は4割を下回る極めて低い水準にあり、政治的関心が低い若者が多いことが、自分たちの世代の意見が政策に反映されにくくなる要因の一つとなっている。	18歳から29歳の若年層の投票率は37.6パーセントであり、全世代の中で最も低い状況にあります。また、この層の約30.1パーセントが政治に全く関心を持っていません。主権者である若者の投票率が低迷し、政治的関心が低い状態が続くと、政治家が投票率の高い高齢層に向けた政策を優先する傾向が強まり、教育や子育て支援といった若年層向けの政策が後回しにされるという悪循環を招く恐れがあります。
問8	答え 1 日本国憲法第14条が定める「法の下での平等」に反し、投票の価値に不当な差別が生じるとみなされるため	日本国憲法第14条は、すべての国民が法の下に平等であり、政治的、経済的、または社会的関係において差別されないことを定めています。選挙区によって議員1人あたりの有権者数に大きな開きがある状態は、有権者が持つ「一票の価値（重み）」に不平等を生じさせるため、この「法の下での平等」に反するという議論がなされます。特に都市部と地方の人口差によって生じるこの問題は、民主主義の根幹に関わる課題となっています。
問9	答え 2 選挙区ごとの議員定数や投票の手順を定め、不正のない選挙運営を目指す役割	公職選挙法は、選挙が公平かつ自由に、そして正しく行われるための詳細な「ルールブック」です。例えば、特定の候補者が有利になりすぎないよう選挙運動の期間や方法を制限したり、人口比に基づいた議員定数の見直し（一票の格差の是正）を行ったりすることで、国民の意思が正しく政治に反映される仕組みを支えています。
問10	答え 3 小選挙区制	日本の衆議院議員総選挙では「小選挙区比例代表並立制」が採用されています。このうち、1つの選挙区から1人の代表者を選ぶ仕組みが小選挙区制です。この制度は、有権者が候補者個人を直接選びやすいという特徴があり、政党の顔となる人物や具体的な政策を重視した二大政党による政権交代を想定して導入されました。
問11	答え 3 参議院よりも若くから立候補が可能であり、二十五歳以上とされる	衆議院は参議院に比べて任期が短く、途中で解散もあるため、より頻繁に国民の意思を問う役割を担っています。そのため、被選挙権の年齢も参議院の三十歳以上に対して、衆議院は二十五歳以上と低く設定されており、より若い世代の意見が国政に反映されやすい仕組みになっています。このように両院で被選挙権の年齢や任期を変えることで、慎重な審議と民意の反映の両立を図っています。
問12	答え 1 小選挙区制	選挙区を細かく分け、それぞれの区から1名のみを選出する仕組みを指している。この方式は、政党間の競争を促して政権交代が起こりやすい環境を作る目的で、現在の日本の衆議院議員選挙の基幹部分として導入されている。